

## 広島県「みんなで減災」県民総ぐるみ運動に係る推進会議各機関の取組について（案）

## ■身の周りの災害危険箇所などを「知る」

区分	取 組 内 容	取組主体
県民・ 防災関係団 体	・まちあるきや防災マップの作成等を通じて、地域の災害危険箇所、避難場所や避難経路などを確認	広島市自主防災会連合会
	・地域と連携した、ハザードマップ等を活用した防災訓練による災害危険箇所等の確認	広島県消防協会
	・ <b>[新]自主防災組織等と連携し、防災マップの作成及び災害危険箇所を確認</b> ・地域、行政等と連携し、地域住民に対して災害危険箇所などの確認を働きかけ	広島県女性防火クラブ連絡協議会
	・災害ボランティア講座でハザードマップの活用方法等を周知	広島県社会福祉協議会
学校	・ <b>[新]学内で作成する「安全衛生マニュアル」及び学内電子掲示板に、災害危険箇所を知るための情報（広島県防災 Web、ハザードマップの URL 等）を記載</b> ・行政等が発信する情報（災害危険箇所等の確認）について、学内電子掲示板及びメール等で学生・職員に対して情報提供	広島大学
	・広島県私立中学高等学校協会の主催する会議や行事等の機会を通じて、会員に対し、災害危険箇所、避難場所、避難経路の確認等の取組を促す。	広島県私立中学高等学校協会
	・広島県PTA連合会の主催する会議や行事等の機会を通じて、会員に対し、災害危険箇所、避難場所、避難経路の確認等の取組を促す。	広島県PTA連合会
事業者・団 体	・広島県商工会議所連合会の主催する会議や行事等の機会を通じて、会員に対し、災害危険箇所、避難場所、避難経路の確認等の取組を促す。	広島県商工会議所連合会
	・広島県商工会連合会の主催する会議や行事等の機会を通じて、会員に対し、災害危険箇所、避難場所、避難経路の確認等の取組を促す。	広島県商工会連合会
	・会員組合（13JA と連合会）に対して、会議や研修会等の機会を利用して、災害危険箇所、避難場所、避難経路の確認などを周知	広島県農業協同組合中央会
	・不動産取引等の際に、ハザードマップ等により災害危険箇所などの情報を周知 ・協会ホームページのトップページに広島県防災 Web のバナーを掲載 ・広報誌「宅建ひろしま」に土砂災害警戒区域等の指定に関する記事を掲載 ・研修会において、県が作成した「みんなで減災」県民総ぐるみ運動のパンフレットを配布し、概要を説明	広島県宅地建物取引業協会
	・協会ホームページのトップページに「あなたの町のハザードマップ（国土交通省）」、「広島県防災 web」、「土砂災害ポータルひろしま」のバナーを掲載。 ・会報誌「全日ひろしま」や会員対象の研修会を通じて、不動産取引等の際にハザードマップ等による災害危険箇所などの周知活動の啓発 ・県担当者を講師に招き、会員に対して、「みんなで減災」県民総ぐるみ運動の取組みを周知	全日本不動産協会広島県本部

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・[新]災害の種類に応じた、社員及び家族の避難場所、避難経路の確認</li> </ul>	KDDI 中国総支社
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自社で作成した「災害時初動マニュアル」について、社員が保持する業務用携帯電話への保存、事前確認を推進</li> <li>・各拠点の避難経路を社内イントラネットに掲載</li> </ul>	ソフトバンク
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・[新]バスの車内に災害危険箇所、避難場所、避難経路等の確認を促す啓発資料を掲示</li> <li>・[新]南海トラフ地震に備え、特にデルタ地域を走る路線バスについて、広島県防災 Web など運行経路にある避難場所を事前に確認</li> </ul>	広島県バス協会
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・[新]医療機関の待合室等にハザードマップやポスター等を掲示し、医療機関を受診した方に災害危険箇所、避難場所、災害への備えや災害時に取るべき行動などの啓発を行う。</li> </ul>	広島県医師会
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・[新]医療機関の待合室等に、ハザードマップ等を掲示し、医療機関を受診した方に災害危険箇所、避難場所等を周知</li> </ul>	広島県歯科医師会
報道	<ul style="list-style-type: none"> <li>・放送番組を通じて防災・減災につながる情報を伝達</li> </ul>	中国放送
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ニュースにて防災ホームページを紹介</li> <li>・ニュースにて土砂災害の企画を放送。災害危険度情報などを放送</li> <li>・ニュースにて土砂災害の原因や警戒区域の指定、被災者支援などを検証する特集を放送</li> <li>・梅雨・台風シーズンは番組内の天気コーナーやニュースで注意喚起</li> </ul>	広島テレビ放送
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・[新]ニュース番組で広島県防災Webの活用（土砂災害危険度情報のチェックの仕方など）を啓発</li> <li>・[新]ニュース番組で「災害」「防災」をテーマに報道した過去の映像作品を自社ホームページにアップし、自由に閲覧できるようにする。</li> <li>・ニュース番組で「防災（豪雨災害、南海トラフ巨大地震への備えなど）」をテーマにした特集を放送</li> <li>・県内で豪雨、豪雪、震度5以上程度の地震が発生した時は、関連情報をL字放送で報道</li> <li>・大雨注意報や大雨洪水警報などの情報を字幕で告知</li> <li>・自社ホームページのトップページに広島県防災Webをリンクする。</li> </ul>	広島ホームテレビ
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・[新]防災ハンドブックを作成し、配布</li> <li>・「みんなで減災」推進大使（広島エフエム放送 磯貝氏）が各生放送番組に出演して周知</li> <li>・県が開催する一斉地震防災訓練（シェイクアウト）の周知、参加呼びかけ</li> </ul>	広島エフエム放送
行政	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害の疑似体験イベントの開催 <ul style="list-style-type: none"> <li>→降雨体験機（豪雨を体験する装置）</li> <li>→3D土石流体験装置（立体のCG、アニメーションや震動やにおいによって土石流のメカニズム等を体験する装置）</li> <li>→土石流模型実験装置（水と小石を使って土石流を体験する装置）</li> </ul> </li> </ul>	中国地方整備局
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各区役所において転入者に対して、ハザードマップ等により災害危険箇所、避難場所等を周知</li> <li>・ハザードマップのホームページへの掲載</li> <li>・広報誌、ホームページ、広報番組等により災害危険箇所の確認方法等を周知</li> </ul>	広島市

<ul style="list-style-type: none"> <li>・「土砂災害のハザードマップ」の全戸配布</li> <li>・「地震防災マップ」の全戸配布(H23.3)</li> <li>・「津波・高潮ハザードマップ」の全戸配布(H26.3)</li> <li>・全町民を対象とした大雨土砂災害避難訓練を6月に実施 (H23から、総合防災訓練のない年に実施)</li> <li>・全町民を対象とした地震・津波災害避難訓練を9月に実施 (H23から、総合防災訓練のない年に実施)</li> <li>・津波災害への備えとして、町内に海拔表示看板を設置</li> </ul>	坂町
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ハザードマップ等を活用し、災害危険箇所、避難場所、避難経路を確認</li> </ul>	県教育委員会
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域、企業、学校等の参加による一斉防災教室を開催し、災害危険箇所、避難場所、避難経路等を確認</li> <li>・防災教室、広報誌、広報番組、イベント等を通じ、広島県防災 Web や『広島県「みんなで減災」はじめの一步』web サイトなどによる災害危険箇所、避難場所等の確認方法の周知</li> <li>・土砂災害警戒区域等の指定に係る基礎調査の実施及び県ホームページ等での周知</li> <li>・土砂災害警戒区域等の指定地域住民への説明会の開催</li> <li>・報道機関との連携による、テレビ、ラジオ等を通じた、定期的な広報の実施（災害危険箇所、避難場所、避難経路等の確認方法の周知など。</li> <li>・「みんなで減災」推進大使による、「知る」事柄のテレビなどでの周知や、防災教室や講演会における講演の実施</li> <li>・災害に備えた準備や心掛けについて、県防災 Web にて多言語（6か国語）に対応した情報を発信</li> <li>・「みんなで減災」県民総ぐるみ運動の条例及び行動目標等の周知用リーフレットを作成し、さまざまな機会を通じて配布</li> <li>・各主体が作成した防災ハンドブック等について照会・収集</li> </ul>	県

■災害発生の危険性をいち早く「察知する」

区分	取 組 内 容	取組主体
県民・ 防 災 関 係団体	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時における地域の連絡網に固定電話に携帯電話を加えた情報伝達連絡網に加え、班単位でお互いに避難を呼びかけ</li> <li>・行政等が発信する避難情報などの入手手段の確保及び地域内への伝達</li> </ul>	広島市自主防災会連合会
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県、市町等が発表する防災・避難情報の伝達手段及び住民の自主避難体制の構築</li> </ul>	広島県消防協会
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害発生の危険性を察知した際には、近隣への声かけによる避難誘導をきめ細かく実施。</li> </ul>	広島県女性防火クラブ連絡協議会
学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学内電子掲示板及び訓練等を通じて、学生・職員に対して、県防災 Web の周知及び防災情報メールの登録促進</li> </ul>	広島大学
事 業 者・団体	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会員等に対して、市町の防災情報メールの登録を呼びかけ</li> </ul>	広島県商工会連合会
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月初日に、全社員向けに「安否確認メール」を発出し、社員への啓蒙</li> <li>・社員への県・市町防災情報メール登録の推奨</li> </ul>	KDDI中国総支社
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・携帯電話販売店に「防災情報メール」説明用チラシを配置し、携帯電話の更新・新規購入者への登録を促進</li> <li>・社内イントラネットに防災速報アプリ（スマホ）を紹介し、登録促進</li> <li>・自社ホームページによる緊急速報メールの機能等の周知</li> </ul>	ソフトバンク
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災情報メール、広島県防災 Web など情報収集し、バス路線沿線の危険性を察知</li> </ul>	広島県バス協会
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>[新]医療機関の待合室等に、テレビやモニターを設置し、医療機関を受診した方に気象情報・避難情報を提供</b></li> <li>・ラジオやスマートフォン・タブレット等、多様な手段により災害情報を正確に入手</li> </ul>	広島県歯科医師会
報道	<ul style="list-style-type: none"> <li>・豪雨や台風、地震などの災害時には、テレビ・ラジオだけでなく、データ放送やホームページなども活用し、ライフライン情報も含めたきめ細やかな情報を迅速に提供。</li> <li>・今後の災害に備え、日頃から防災・減災の情報を提供</li> </ul>	日本放送協会広島放送局
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・放送番組を通じて注意報・警報など気象情報を周知</li> </ul>	中国放送
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・注意報・警報などの情報をテレビの字幕で周知</li> <li>・災害情報等をテレビの字幕放送（L字放送等）で周知</li> <li>・災害時には、本放送だけでなく、データ放送やホームページ等を活用し、きめ細やかな情報を迅速に提供</li> <li>・正確な情報を早くわかりやすく、テレビ、ホームページを通じ、繰り返し伝達</li> <li>・テレビ番組で県防災 Web による土砂災害危険度情報の確認方法などを啓発</li> <li>・大雨洪水警報や避難勧告などが出た場合、自局ホームページなどによる情報提供</li> </ul>	テレビ新広島
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大雨や台風などで警報及び避難勧告等が出た場合、ニュース及びL字放送で避難勧告の情報を県民に伝達</li> <li>・ホームページやデータ放送にニュースで放送した警報情報などを掲載。</li> </ul>	広島テレビ放送

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大雨洪水警報や避難勧告などが出た場合、自社ホームページやSNS（ツイッター、フェイスブック）の自社アカウントから情報を発信する。</li> <li>・また、自社のホームページに県防災 web のバナーを掲載している。</li> </ul>	広島ホームテレビ
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・気象情報・避難情報をきめ細かく番組を通じて周知</li> </ul>	広島エフエム放送
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 27 年 8 月に、広島市と防災情報の提供に関する協定を締結し、防災行政無線の内容をケーブルテレビ回線を通じて宅内に設置する専用の受信機で確認できるサービスを平成 27 年 9 月から開始。</li> </ul>	中国新聞社
行政	<ul style="list-style-type: none"> <li>・報道機関に対して、災害発生の危険性について、わかりやすく情報を提供 ⇒注意報・警報、気象情報については適宜適切に発表するとともに確実に伝達する。 ⇒年に一度、報道機関、ニュースキャスター等との懇談会を実施し、気象台が発表する防災気象情報について周知啓発を行う。</li> <li>・避難行動の判断材料となる気象情報（雨量、注意報、警報、土砂災害警戒情報等）、河川情報及び避難情報（避難準備情報、避難勧告等）の意味と、とるべき行動、並びに情報の入手手段（テレビ、テレビのデータ放送、ラジオ、防災メール、防災 web 等）について、防災教室、出前講座、ホームページ、住民説明会、防災訓練、広報誌、広報番組等により周知</li> <li>・出前講座については可能な限り対応し、防災気象情報について住民に対する周知啓発を行う。 その他関係機関と連携して防災訓練、防災教室等に参画し、周知広報を行う。</li> <li>・出前講座や防災教室等の機会を利用して、防災情報メールを登録促進について周知広報を行う。</li> </ul>	広島地方気象台
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中国地方整備局HPにおいて、以下の防災情報を提供中 【全般】 防災体制情報 TEC-FORCE活動状況 【河川情報】 全国川の防災情報（洪水予報、水防警報、ダム放流通知） 浸水想定区域図 水文水質データベース 【道路】 道路情報提供（交通規制、道路気象情報） 事前通行規制区間情報 冬季道路情報（道路ライブ画像、通行止め予定区間） 【港湾】 ナウファス（全国港湾海洋波浪情報網）</li> <li>・現地での情報提供を実施 河川の水位情報提供（橋梁等に大型表示板設置） 道路標識等への海拔表示</li> </ul>	中国地方整備局

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 防災情報メールの登録促進 <ul style="list-style-type: none"> <li>→防災教室，出前講座，防災訓練，広報誌，広報番組，ホームページ等を通じた防災情報メールの登録促進</li> <li>→防災情報メールへ登録しやすくするため迷惑メール設定解除チラシの作成・配布</li> <li>→災害時応援協定締結企業等への防災情報メールチラシの配置及び社員等への登録呼びかけ</li> </ul> </li> <li>・ 避難勧告等の避難情報の住民への伝達 <ul style="list-style-type: none"> <li>防災行政無線，防災情報メール，ホームページ，SNS（ツイッター，フェイスブック），テレビ（データ放送を含む。），FAX（聴覚障害者用），緊急速報メール，サイレン，広報車等を通じて，避難情報を伝達</li> </ul> </li> <li>・ 避難勧告等の避難情報の伝達及び入手方法の周知 <ul style="list-style-type: none"> <li>→緊急速報メールの積極的な活用による避難情報の伝達</li> <li>→防災教室，出前講座，イベント等の機会を利用した避難情報の入手方法の周知</li> </ul> </li> </ul>	広島市
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 防災行政無線により災害情報を周知すると共に、町の自主避難先の開設情報や高台等への駐車場確保に関する情報を周知</li> <li>・ 各地区住民福祉協議会会長や役員の方に、町の登録制メールに登録していただき、メールで災害情報や避難所等の開設情報を周知</li> <li>・ エリアメールによる災害情報の周知 (NTTドコモ、KDDI、ソフトバンク)</li> </ul>	坂町
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 気象情報の意味や取るべき行動について，広報誌，広報番組，防災教室，イベント等により周知</li> <li>・ 広報誌，広報番組，防災イベント等を通じた防災情報メールの登録促進</li> <li>・ 報道機関との連携による，テレビ，ラジオ等を通じた，定期的な広報の実施（災害発生の危険性をいち早く察知するための手段（県防災 Web，防災情報メール，災害発生の前触れ等の周知）</li> <li>・ テレビのデータ放送などによる避難勧告等の防災情報の提供</li> </ul>	県

■自ら判断して適切に「行動する」

区分	取 組 内 容	取組主体
県民・ 防 災 関 係団体	・まちあるきや防災マップの作成等による災害危険箇所等の確認（避難経路上の危険箇所や迂回路の有無などを含む） ・自主防災組織等による防災訓練や防災研修会の開催 ・地域の各種団体と連携した防災訓練の実施	広島市自主 防災会連合 会
	・避難行動要援護者の把握及び避難訓練の実施	広島県消防 協会
	・地域住民とのつながりを深めるため、地域で開催される防災訓練等への積極的な参加 ・日頃から、日常会話の中で、防災に関心を持ってもらえるよう取組を実施	広島県女性 防火クラブ 連絡協議会
	・職員の円滑な安否確認を行うため、メーリングリストを活用した情報受発信及び安否確認の実施 ・災害等緊急時対応シミュレーションによる避難及び安否確認訓練	広島県社会 福祉協議会
学校	・災害発生時の対応に係るマニュアルについて、現状に沿った見直しを行い、学内掲示板に掲示するとともに、学生・職員に対して周知を行う。	広島大学
事 業 者・団体	・地震災害時における帰宅ルートを社員が各自で確認できるよう帰宅支援バンドブック等を作成	NTT ドコモ
	・ <b>[新]社員の帰宅支援マップ等、必要な情報を事前確認するよう定期的に啓蒙</b>	KDDI 中国総 支社
	・自社で作成した「災害時初動マニュアル」について、社員が保持する業務用携帯電話への保存、事前確認を推進 ・帰宅支援マップを社内イントラネットに掲載	ソフトバン ク
報道	・放送番組を通じて避難行動につながる情報を伝達	中国放送
	・日頃から、より防災・減災を意識したテレビ番組内での情報露出の強化 ・災害に備え具体的にどう行動するのか意識してもらうよう啓発	テレビ新広 島
	・ニュースにて気象情報や避難情報を放送し、早めの避難行動を呼びかける。	広島テレビ 放送
	・ <b>[新]ニュース番組で広島県防災Web などのチェックを促し、早めの避難行動を呼びかける。</b>	広島ホーム テレビ
	・県が開催する一斉地震防災訓練「シェイクアウト」への従業員の参加	広島エフエ ム放送
行政	・まちあるきや防災マップ作成を支援するため、防災士等の防災専門家を派遣 ・自主防災組織による防災訓練や防災講演会の開催	広島市
	・まち歩きや防災マップの作成による災害危険箇所等の確認 ・一斉防災訓練への参加 ・災害種別に対応した危機管理マニュアルの作成	広島県教育 委員会
	・全町民を対象とした大雨土砂災害・地震津波災害の避難訓練により、事前に各種災害ごとの避難場所を知っていただき、自ら判断して避難できる体制を整備 ・避難施設についても、いち早く開設する体制を整備 ・各地域の住民が、自ら判断して避難する体制を整えるため、町内に16箇所ある住民福祉協議会から、防災リーダーの候補者を選出していただき、「防災リーダー養成講座」を開催（H26.12～H27.10 昨年度から開催） ・津波対策に関し、町内に海拔標示看板を設置	坂町

	<p>(H25年度 209箇所)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消防団と協同し、町内全地域の災害に対応可能な体制を整備</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災教室，広報誌，広報番組等による，災害の状況に応じた適切な避難行動（垂直避難，高台避難等）の周知</li> <li>・報道機関との連携による，テレビ，ラジオ等を通じた，定期的な広報の実施（災害の状況に応じた避難行動（垂直避難，高台避難等）の周知</li> <li>・『広島県「みんなで減災」はじめの一步』webサイトに過去の災害における被災事例を掲載</li> <li>・「みんなで減災」推進大使によるテレビ等を通じた「行動する」取組の周知</li> </ul>	県

■防災教室や防災訓練などで「学ぶ」

区分	取 組 内 容	取組主体
県民・ 防 災 関 係団体	・まちあるきや防災マップの作成等による災害危険箇所等の確認（避難経路上の危険箇所や迂回路の有無などを含む）	広島市自主 防災会連合 会
	・地域で日常的に行われている行事にあわせた訓練の実施（例：とんどでの消 火訓練，炊き出しなど）	広島県消防 協会
	・自主防災組織，消防団等と連携し，防災訓練等に積極的に参加	広島県女性 防火クラブ 連絡協議会
	・セミナー等を通じて，防災等に関する意識啓発を推進 ・市町社協による被災者生活サポートボランティアネットワークの構築により，市町のFMと連携して，定期的な防災情報等を提供 ・市町社協が災害ボランティアグループと連携して，防災の意識啓発グッズ（防 災かるた，すごろく，防災ずきん等）を作成し，研修会等で活用方法を周知	広島県社会 福祉協議会
学校	・学内で実施する地震総合訓練で学内の防火・防災体制，非常用物品の取り扱いなどの周知を行う。 ・東広島市総合防災訓練に参加することにより，防災意識の高揚を図る。 ・学内電子掲示板に非常持出品の取り扱い方法や防災情報等を掲載	広島大学
事 業 者・団体	・会員組合（13JAと連合会）に対して，防災教室の開催を働きかけ。	広島県農業 協同組合中 央会
	・各自治体の防災訓練への参加と参加住民への「ドコモ防災ハンドブック※」の配布 ※防災の基礎知識や災害発生時の携帯電話の使い方等をまとめたハンドブ ック ・携帯安全教室や防災訓練等において，171 伝言ダイヤル、Web171，災害用 伝言板サービスなどの連絡手段を周知 ・防災訓練等において，緊急速報メールがどのような時に発信され，発信され る情報内容やどのように届くか（内容による音の違い）などを周知	NTT ドコモ
	・ <b>[新]社員に対して，防災教室・防災訓練への参加を促す。</b>	KDDI 中国総 支社
	・年2回，「安否確認訓練」を実施し，安否登録方法を体験 ・自社で作成した「災害時初動マニュアル」の内容について，eラーニングを 制作し，全社員に対し受講を促進 ・自社で作成した「災害対応マニュアル」（災害対応部門、自衛消防隊）に沿 った訓練を年2回実施 ・イベント等において，緊急速報メールの配信，災害用伝言板サービス，災害 用音声お届けサービスの利用方法を周知 ・ホームページ等において，災害用伝言板サービスなどの連絡手段を周知 ・ホームページ等において，緊急速報メールが，どのような時（地震，避難勧 告等）に発信され，発信される情報内容（どのような行動をとればよいのかな ど）や，どのように届くか（情報の種類による着信音の違い等）などを周知	ソフトバン ク

報道	・広島放送局のホームページに「くらしと安全」を常時開設し、防災・減災に役立つ知識や情報を提供	日本放送協会広島放送局
	・放送番組を通じて防災・減災について考えるきっかけにつながる情報を提供	中国放送
	・通常のニュースに加え、特集などで、災害の原因に迫るとともに、土砂災害警戒区域の指定や被災者支援などを検証 ・報道を通じ、県民に防災・減災について考えてもらう素材を提供 ・自局のホームページで、防災・減災の知識や情報を提供	テレビ新広島
	・県内で起きた H11.6.29 土砂災害や H26.8.20 土砂災害及び阪神淡路大震災や東日本大震災などを特集として放送。	広島テレビ放送
	・ <b>[新]ニュース番組で防災・減災のアイデアを募集し、有用なものを番組内で紹介する。</b> ・ <b>[新]ニュース番組で「災害後どのような変化が起きたか」をテーマとするシリーズ企画を放送する。</b> （例）「6. 29 豪雨災害」の調査報道によって自治体がハザードマップを公開した。	広島ホームテレビ
	・社内で、広島経済大学松井一洋教授を招いての勉強会を実施	広島エフエム放送
	・ニュース記事や連載、特集などで土砂災害の原因に迫るとともに、土砂災害警戒区域等の指定や被災者支援などを検証	中国新聞社
行政	・企業・団体、防災関係機関が開催する防災気象情報に関連する研修、講演等の依頼には可能な限り対応し、職員を派遣の上、防災気象情報の普及啓発を図る。 ・気象庁ワークショップ「経験したことのない大雨 そのときどうする？」の普及啓発等（関係機関と連携してワークショップの実施について普及啓発）	広島地方気象台
	・防災教室、防災訓練、防災イベント等の開催 ・中国地方整備局出前講座 →HP 等で紹介し、随時申込みを受け付け ・ <b>[新]防災・河川環境教育の取り組み強化</b> →教育現場と連携・協力し、防災教育の支援及び河川環境学習の支援に取り組む（整備局が持っている災害時のリアルな写真や映像・データなどを提供、気象台・地理院とも連携した取り組みを実施）	中国地方整備局
	・自主防災組織、企業、学校等を対象とした防災講演会、防災研修、防災教室の開催 ・広島市総合防災センターにおける防災研修の実施 ・まちあるきや防災マップの作成を支援するため、防災士等の防災の専門家を派遣 ・防災訓練等の実施予定をホームページに掲載し、市民へ周知 ・住民、企業、防災関係機関等の参加による総合防災訓練、避難訓練を実施	広島市
	・防災リーダー養成講座を6回ワンセットで開催 （H26.12 ～ H27.10 今後も繰り返し実施する予定） ・住民・企業・各種関係機関との総合防災訓練を実施 ※昨年は、H27.9.21 月曜日祝日に実施（3年に一度開催）、職員参集訓練の実施（H27.5.24 日曜日 午前3時に実施） ・住民、企業、各関係機関等の参加による総合防災訓練の実施。実施にあつ	坂町

	<p>ては多くの町民の参加を促進するため、広報チラシを作成し、広報誌に差し込んだ形で各戸へ配付。</p>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域と連携した防災教室を開催</li> <li>・ まち歩きや防災マップの作成による災害危険箇所等の確認</li> <li>・ 学校における防災教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>防災教育を推進するための教職員研修</li> <li>「防災教育の手引」を活用した「防災に関する授業」の推進</li> <li>共通の教材を活用し、災害危険箇所、避難場所、避難経路等について全学校及び家庭において確認</li> <li>専門機関等と連携した防災教育等の実施</li> <li>町内会、自主防災組織等、地域と連携した防災訓練の実施</li> </ul> </li> </ul>	<p>県教育委員会</p>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>[新]企業経営者等を対象とした研修会の開催</b></li> <li>・ <b>[新]企業等が開催する従業員向けの防災研修に対する支援（教材提供、講師派遣等）</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域、企業、学校等の参加による一斉地震防災訓練及び一斉防災教室を開催し、地震・津波から命を守る行動や知るべき事柄の確認</li> <li>・ 報道機関と連携して行うテレビ・ラジオ等を通じた、防災教室や防災訓練等への参加促進</li> <li>・ 主として在宅する者のうち、防災活動に参加する機会の少ない者を対象とした、生活導線上における防災教室の開催 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「空の日まつり」など県防災拠点施設における防災教室の開催</li> <li>・ 「みんなで減災」推進大使による、講演会や防災教室の開催</li> </ul> </li> <li>・ 県防災 Web に過去の災害記録を掲載（地域の砂防情報アーカイブ、広島県の砂防資料館等）</li> <li>・ 『広島県「みんなで減災」はじめの一步』web サイトに各地域で開催される防災教室や防災訓練の情報、また先進事例について掲載</li> <li>・ また、主として在宅する者のうち、防災活動に参加する機会の少ない者を対象にした教材について同 web サイトに掲載</li> <li>・ 過去の災害等の映像資料を収集</li> </ul> </li> </ul>	<p>県</p>

■非常持出品など災害に備える「備える」

区分	取組内容	取組主体
県民・防災関係団体	・避難場所までの避難が困難な場合などに備えて、一時緊急退避施設（商業施設（駐車場）、マンション、社宅等）を確保	広島市自主防災会連合会
	・消防団が所有する機械・器具を活用した避難支援体制の構築	広島県消防協会
	・非常持出品（非常持出袋）の備えの促進	広島県女性防火クラブ連絡協議会
	・被災者生活サポートボランティアネットワークにおいて、市町のFMと連携した、定期的な防災情報等を提供	広島県社会福祉協議会
学校	・学校施設内の設備の転倒防止対策の実施及び避難経路の確保の確認	広島大学
事業者・団体	・各自治体が開催する防災啓発イベントへの参加と来場者へ「ドコモ防災ハンドブック」を配布 ・ロビーを帰宅困難者の一時避難場所として提供するとともに携帯電話充電サービスを実施。	NTTドコモ
	・県等が開催する防災啓発イベントへの参加	KDDI中国総支社
	・施設内の設備の転倒防止対策や避難経路の確保	ソフトバンク
	・緊急連絡先・災害時の体制図または組織図・緊急災害時マニュアルの作成	広島県バス協会
	・ <b>[新]広島県警察歯科医会を中心に、「大規模災害に備えて」という冊子のリニューアルを計画中であり、リニューアルされれば、ホームページ上に掲載し、会報誌・メルマガや地区の会合において周知</b>	広島県歯科医師会
報道	・広島放送局のホームページに「くらしと安全」を常時開設し、防災・減災に役立つ知識や情報を提供	日本放送協会広島放送局
	・自局のホームページで、防災・減災に関する情報を提供 ・災害発生の危険性が高まる梅雨や台風シーズンは、テレビ番組で、注意喚起 ・過去の災害発生日に合わせ、番組などで再度取り上げ注意喚起	テレビ新広島
	・ <b>[新]防災フェアの周知</b> ・災害発生の危険性が高まる梅雨や台風シーズンは、番組で注意喚起 ・過去の災害発生日に合わせ、番組等で再度取り上げ、注意喚起 ・ <b>[新]番組で防災、減災のアイデアを募集し有用なものを番組内で紹介</b>	広島エフエム放送
行政	・出前講座、防災訓練、ホームページ等を通じて、懐中電灯、着替え、常備薬などの非常持出品の備え及び消費期限の確認の必要性を周知 ・企業や各種団体が開催する防災イベントと連携し、非常持出品等の備えの啓発 ・防災士養成講座等を通じて防災リーダーを養成 ・自主防災組織への出前講座等の開催	広島市
	・各種災害時避難訓練実施説明会等において、非常時に各人がすぐに避難できる体制がとれるよう、非常持出品の準備を提唱 ・避難勧告等の判断・伝達マニュアル、及び職員初動マニュアルに関して、検討委員会を設置し、見直しを実施 ・公共施設に非常持出品を展示し、災害に備えることの大切さを啓発	坂町

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災フェアを開催し、ホームセンターやショッピングセンターなどの生活に身近な場所において、非常持出品の特設コーナーを設置するなど、非常持出品として備えるべきものや備え方の工夫などの周知</li> <li>・なお、防災フェア開催について、県ホームページに掲載する他、報道機関と連携して周知</li> <li>・防災フェアへの参加企業の拡大</li> <li>・報道機関との連携による、テレビ、ラジオ等を通じた、非常持出品の備えなどの周知</li> <li>・広報誌、広報番組、『広島県「みんなで減災」はじめの一歩』web サイト等を通じた非常持出品等の備えに関する周知</li> <li>・自主防災組織を支える人材の育成（自主防災アドバイザーの育成、市町が実施する防災リーダーの養成の支援）</li> <li>・自主防災組織の設立促進（自主防災アドバイザーの派遣による設立促進）</li> <li>・自主防災組織の活動の活性化（自主防災アドバイザーの派遣による設立促進）</li> </ul>	県
--	--	---